



# かたくり

令和5年10月  
69号



**3年ぶりに開催!! 福祉委員182名が参加**



清和地区



蘇陽地区



矢部地区

6月28日・7月14日、19日の3日間、福祉委員研修会を開催しました。福祉委員の役割及び見守り手帳の活用について・山都町見守り安心ネットワークについての講演を行い、その後はお住まいの地域の見守り活動の現状を発表者の方にお話しいただきました。

会終了後のアンケートでは、「見守りネットワークの大切さが分かった。何か気づいたら、空振りでも連絡しようと思った。」・「ゆるやかな見守り・声掛けの習慣を身に付けたい。」や「具体例をあげての説明は分かりやすかった。話も聞き取りやすかった。」など意見をいただきました。

現在、高齢化率が県内1位の山都町ですが、今後も昔からある見守り活動を永く続けていただければと思います。



**会長就任挨拶**

梅田 穰

このたび任期満了に伴う会長選任の理事会において、山都町社会福祉協議会会長を再任させていただくことになりました。

町長職と兼務でご迷惑おかけすることがあるかと存じますが、微力ながら、職責を務めてまいる所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

さて、山都町社会福祉協議会は、「みんなであつくる 向こう三軒両隣 しあわせ笑顔の山都町」を基本目標とし、住み慣れた地域や家庭で、

協力し合いながら、自分らしく安心して暮らせる町づくりを目指しています。

昨今では、地域や生活の課題は複雑多様化しており、地域、行政、民生委員、福祉関係団体など多機関・多職種と連携・協働し、課題の解決に向け取り組んでおります。

これからも、地域福祉の推進を図る団体として、役員員共々使命をもって取り組んで参りますので、町民の皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。



**副会長挨拶**

高木 康博

通潤橋の国宝指定、九州中央道山都通潤橋インターチェンジ開通。令和5年度は山都町にとって素晴らしい年になっております。

コロナ禍での地域の交流の減少がみられておりますが、感染法上5類に移行したため、経済活動優先の社会になりつつあります。しかし、感染者は増加傾向にありますので、感染対策をしっかりと、毎日の生活を送りましょう。

令和5年4月末の山都町は65歳以上の人口が6883人、高齢化率が51.1%、一人暮らし高齢者1879人、高齢者世帯が1432世帯と町の高齢化率はますます進んでおります。

町、社協、町内の福祉介護施設、民生児童委員、30地区福祉会、シニアクラブが一体となり、高齢者や認知症の方等を一人にさせない、良い点を探し、良い付き合いをする等、安心して暮らせる町づくりを目指しましょう。



**副会長挨拶**

有働美奈子

この度、本協議会副会長に就任いたしました。有働と申します。

皆様方には、日頃より本会の活動に對しまして、ご理解とご協力を頂いております事に深く感謝申し上げます。

さて、私は40年間、児童福祉施設に携わらせて頂きましたが、在職中よりさらに少子高齢化が進み、高齢者支援や子ども支援などの福祉事業は、年々複雑多様化しています。

地域には、気軽に相談できず、一人で悩んでいらつしやる方もおられるかもしれません。そんな、支援を必要とされる方々の孤立も深刻化しています。

だからこそ、地域の見守り活動の必要性を痛感している次第です。そんな中で就任は、改めてその職責の重さに身が引き締まる思いです。

今後も、皆様方のお力添えをいただきながら、微力ですが、山都町福祉事業の発展のため、最善の努力をして参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

**新理事・新評議員紹介**

任期満了・評議員補欠に伴う新役員、評議員の選任が行われ、それぞれ就任いただきました。また、会長には梅田穰理事、副会長については清和地区の高木康博理事と蘇陽地区の有働美奈子理事に就任いただきました。就任いただいた皆様には社協運営を担っていただきます。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



**新評議員2名**  
藤原 一哉(鶴底)  
工藤 宏二(上差尾)



**理事10名**  
梅田 穰(柚木)  
高木 康博(大平)  
有働美奈子(下山)  
坂本 憲義(新小)  
滝口美智子(下市)  
西岡かずえ(下名連石)  
荒木 精之(島木)  
古閑 高年(郷野原)  
片倉 城司(馬見原)  
後藤 秀志(橘)

**監事2名**  
大塚 兼雄(小峰)  
橋本由紀夫(馬見原)



# 令和4年度 山都町社会福祉協議会 事業及び決算報告

令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業縮小を余儀なくされた中ではありますが、年度当初に掲げた事業計画に沿って、1つ1つの事業を濃い内容で住民の皆さまとのつながりを大切にし、多様な

方法を用いて積極的に活動を行いました。

5月18日開催の理事会並びに6月2日開催の評議員会で承認された事業及び収支決算について報告致します。

## ○会務の運営

理事会（3回） 評議員会（3回）  
 役員研修（4回） 監査（3回）

## ○生活支援体制整備事業

見守り活動についての懇談会（10地区：参加者112名）  
 30地区福祉会活動支援  
 見守りあんしんネットワーク研修会（3回）  
 見守りネットワーク声かけ訓練  
 サロン活動支援（27回）  
 生活サポートセンター事業（年間活動355回）  
 地域のお宝活動・名人さん取材（10件）  
 サロンマップ、名人さんマップの作成  
 社会福祉法人連絡会  
 福祉まつり  
 第3回おたっしや作品展の合同開催  
 「好きっ通潤パズル」製作支援  
 サポーターフォローアップ研修会

## ○地域福祉諸事業

地域福祉活動計画中間評価  
 地域福祉推進フォーラム  
 福祉・法律相談所の開設  
 法人後見センター事業（受任件数1件）  
 地域福祉権利擁護事業（契約者14名）  
 生活福祉資金貸付事業・特例貸付受付（6件）  
 生活困窮者等自立支援事業（53件）  
 生活困窮者に対する緊急・一時支援事業（10回）  
 預かりサービス事業（契約者7名）  
 福祉用具貸与事業（45件）  
 各種団体助成事業（67団体）  
 レクリエーション道具貸出（13回）

## ○ボランティア活動推進

火の国ボランティアフェスティバル葦水へ参加  
 ボランティア協力校助成事業（町内10校）・情報交換会

## ○広報活動

広報紙「かたくり」の発行（年3回）  
 ホームページの更新、Facebook更新

## ○会費・寄付金・日赤会費・共同募金実績

単位（円）

社協会費		寄附金	
一般会費	4,530件 4,506,500	一般寄付	8件 62,583
特別会費	94件 940,000	香典返し	158件 3,279,000
		経常経費寄附金収入	1件 10,000
総額	4,624件 5,446,500	総額	3,351,583

日本赤十字社会費		赤い羽根共同募金	
	4,495件 2,861,000		4,736件 2,575,111
救援物資配布	2件	災害見舞金の交付	2件

## ○社協管理高齢者住宅（令和4年3月末現在）

生活支援ハウス清楽苑（定員18名：入居者13名）  
 大久保高齢者住宅（定員9名：入居者7名）  
 買い物ツアー

## ○介護保険（予防）事業・障がい者総合支援事業

訪問介護、通所介護、居宅介護支援事業の経営  
 障がい者への訪問介護事業、移動支援事業の経営

## 令和4年度社会福祉法人山都町社会福祉協議会法人会計決算書

### 法人会計資金収支計算書

収入	金額	支出	金額
会費収入	5,446,500	人件費支出	187,940,465
寄附金収入	3,351,583	事業費支出	20,081,148
経常経費補助金収入	27,050,637	事務費支出	13,831,800
受託金収入	40,611,100	共同募金配分事業費	2,034,791
共同募金配分金収入	2,034,791	助成金支出	3,697,820
事業収入	2,460,550	積立資金支出	1,300,625
介護保険事業収入	137,750,137	拠点区分間繰入金支出	0
障害福祉サービス事業等収入	4,872,390	サービス区分間繰入金支出	0
受取利息配当金収入	11,021	その他の活動による支出	0
その他の収入	915,125	予備費支出	0
積立資産取崩収入	5,861,101		
拠点区分間繰入金収入	0		
サービス区分間繰入金収入	0		
収入合計 ①	230,364,935	支出合計 ②	228,886,649

### 貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	143,881,835	流動負債	14,457,771
現金	0	事業未払金	10,574,549
預貯金	114,416,732	預り金	220
事業未収金	21,393,461	職員預り金	472,002
未収補助金	8,041,000	賞与引当金	3,411,000
立替金	15,642	固定負債	37,167,406
前払費用	15,000	退職給付引当金	37,167,406
仮払金	0	負債の部合計	51,625,177
固定資産	104,372,550	純資産の部	
基本財産	3,000,000	基本金	3,000,000
その他の固定資産	101,372,550	国庫補助金等特別積立金	1,389,873
		その他の積立金	65,929,808
		次期繰越活動増減差額	126,309,527
		(うち当期活動増減差額)	1,248,232
		純資産の部合計	196,629,208
資産の部合計	248,254,385	負債及び純資産の部合計	248,254,385

収入合計 ① - 支出合計 ② = 1,478,286円 (当期資金収支差額合計)

# 令和4年度 山都町社会福祉協議会 特別会員紹介

ご協力ありがとうございました。



令和4年度特別会員の加入をお願いしたところ、上記の団体・個人様よりご協力を賜りました。地域福祉諸事業に役立たせていただきます。

順不同 敬称略

会社名	代表者	住所
(株) 平山商店	平山 順一	馬見原
蘇陽葬祭(株)	木村 修生	馬見原
(有) 工藤石油	工藤陽一郎	馬見原
(有) マルカプロパン	甲斐 哲	馬見原
中原鮮魚店	中原 秀人	馬見原
長久寺	山本 生成	馬見原
(株) 共生 はあとふる	吉玉 薫	馬見原
他力鮮魚店	他力 雄二	馬見原
(有) 蘇陽調剤薬局	岩下 琢史	滝上
(福) 蘇清会 特別養護老人ホーム「蘇望苑」	橋野 和仁	滝上
(有) スーパーみつい「馬見原店」「蘇陽店」	三井 和久	滝上
(有) ヒロセ自動車	廣瀬 克美	滝上
(株) 今村建設	今村 将文	今
阿蘇農業協同組合「蘇陽支所」		今
(有) サンクス商会	田上 文寛	今
道の駅「そよ風パーク」		今
南阿蘇交通(株)	深瀬 俊一	今
阿蘇森林組合「蘇陽支所」	河津 宗範	今
佐藤型枠	佐藤 伸也	今
(医) 緑水会 山口医院	山口 省之	菅尾
まこと薬局	木山 誠	菅尾
(有) 江藤自動車	工藤 豊寛	柏
(福) 御陽会 サポートハウス明星学園	武元 典雅	神ノ前
幣立神宮	春木 秀紀	大野
食彩の里「ふしみ」	岩本なりさ	柳井原
(有) 青柳自動車	青柳 高義	大平
(有) 古閑石油	古閑 高年	大平
(有) 荒木自動車	荒木 孝生	大平

会社名	代表者	住所
(有) 清和建設	武原 公洋	大平
ニューヤマザキインテリア「山都清和店」	岩本 勇次	大平
上益城農業協同組合「清和支所」		大平
シリアルヤ	永嶋賀津子	大平
POPPO美容室	増田 光美	米生
(有) 佐藤商会	佐藤 博信	飯屋
奥村塗装	奥村 利廣	仏原
みづたまデザイン(株)	小坂 寛	尾野尻
三栄総合建設(株)	後藤 正先	杉木
三栄開発(株)	敷 隆司	上寺
(有) 甲斐工業	甲斐 隆朗	上寺
(福) 二楽会 はるか保育園	後藤 峰晴	上寺
(福) 日生会 養護老人ホーム「浜美荘」	門川 次子	上寺
(医) 杏草会 矢部広域病院	坂本 達彦	下馬尾
緑川森林組合	坂田鉄太郎	下馬尾
坂本動物病院	坂本 充生	下馬尾
(有) 幸栄産業	芦刈 照幸	下馬尾
松風	佐藤 文美	下馬尾
正光寺	光永 篤史	原
(株) まちづくりやべ	西田 毅	男成
眞乗寺	真野 円理	男成
(福) 愛郷会 御岳保育園	本田 時生	男成
藤岡建設	藤岡 孝行	川野
(有) 大谷清掃公社	大谷 啓之	金内
(医) 幸翔会 瀬戸病院	瀬戸 浩司	北中島
山下でんき	山下 雄一	下市
山都町商工会	田辺 成一	下市
(有) まるはタクシー	浜田 征紀	下市

会社名	代表者	住所
(医) 志楽会 坂本クリニック	坂本 充徳	下市
(株) 山都水道機工	荒木 大介	下市
(株) 坂本建設	中崎 晃紀	下市
(同) アイ・アール	本田 忠次	下市
(福) あかつき会 明光保育園	赤星 光洋	小白野
ラフイヌ やまびこ	緒方 令則	新小
(株) みずほ環境公社	高畑 博史	城平
(医) 高田会 高田整形外科クリニック	高田 興志	城平
(福) 徳生会 特別養護老人ホーム「風ノ木」	上田 公成	千滝
(株) 尾上建設	上村 雄二	千滝
(一社) 山都町シルバー人材センター	後藤 康喜	千滝
西海寺	高村 尚丸	長原
(有) 坂梨薬局	坂梨 光	浜町
(株) 協信工業	田辺 成一	浜町
(医) 潤幸会 伴病院	永本 展英	浜町
(株) 肥後銀行「浜町支店」	宮窪 則和	浜町
(名) ミズノ文昌堂	水野 鋭一	浜町
有限責任事業組合 山都交通	深瀬 俊一	浜町
(医) 皆晴会 野田医院	野田 秀喜	浜町
やむらかん	水洗 睦郎	浜町
矢部開発(株)	上田 信	南田
(有) 泉金物店 ビックセイコ	泉 義人	南田
西邦電気工事(株) 山都営業所	井手 健吾	南田
九州日誠電気(株)	河原 康文	南田
個人	前田 和興	井無田
山都町社会福祉協議会役員	8名	
山都町社会福祉協議会職員	3名	

## サロン交流会

6月23日蘇陽地区サロン交流会を開催いたしました。各サロン代表の方をご案内し15団体31名の方に参加していただきました。講師に株式会社コクア健康運動士 久米野竜太氏を招き介護予防についての講話・サロンでできるレクリエーションを行って頂きました。最後に意見交換の中で、研修の感想、サロンでの活動や今後の取り組みを話していただきました。

参加者からは「講師の方の話が面白おかしく楽しかった。」「講話の内容が分かりやすく脳トレと体操を行うことは大切だということを学んだ。」「脳トレ体操をサロンで行い皆に広げていきたい。」との声があがりました。



## 矢部高校生 就業体験受入

9月11日から15日にかけて食農科学科2年生の藤永莉瑚さんの就業体験受入を行い、社協が展開する様々な福祉事業を体験して頂きました。

福祉サービスを利用する高齢者の方とレクリエーションや会話を通じて交流して頂いたり、職員と一緒に地域のサロン活動や研修会へ参加し地域でどのような見守り活動が進められているのかを体験して頂きました。ご自身からの振り返りの中でも色々な方々と接する中で楽しく交流出来た事と支援の大変さの両面を感じられた様で多くの学びを得て頂きました。



## 夏の買い物バスツアー、今年も開催!!

今年も支援ハウス清楽苑と大久保高齢者住宅の入居者の方々を対象にした買い物バスツアーを実施しました。

今年度は高森町で買い物後には、そよかぜパークでの昼食会を実施し、参加者の皆さんは食事に舌鼓を打っておられました。

遠出での買い物と久しぶりの大人数での食事に、終始笑顔でツアーは盛り上がりました。



## さつき会 絶賛活動中!!

さつき会の夏の恒例行事である、ボランティア団体さつき会の暑中見舞い作成が今年度も行われました。

作成された暑中見舞いは地域の方からは、「ハガキをもらってうれしい」・「請求書が通知しか来ない中、あのハガキをもらって嬉しいです」などの声をいただいております今年度も清和地区の一人暮らし高齢者世帯の皆様へお送りされました。

また、8月31日には、毎年恒例のさつき会バザーも青葉の瀬で行われ、こちらも大盛況でした。年々、暑くなる一方ですが、今後も暑さに負けることなく、「できたしこ」で未永く活動を続けていきたいですね。



## 掲 示 板

## 職員募集のお知らせ

下記の通り、職員募集を行います。  
ご応募、お待ちしております。

- ・職 種 正職員2名程度
- ・受験資格 高卒程度
- ・採 用 令和6年4月1日
- ・試験日時 令和5年12月3日(日) 午前10時
- ・試験会場 矢部保健福祉センター千寿苑
- ・試験科目 小論文・適正検査・人物試験
- ・受付期間 履歴書を社協へ提出して下さい  
(市販の物で可)  
令和5年10月26日(木) 午後5時まで  
郵送の場合は令和5年10月26日の消印有効
- ・問い合わせ先 本部事務局 電話82-3318

令和5年度 日本赤十字社  
山都町分会費(社資)実績報告

今年度も町民の皆様のご支援・ご協力により、多額の会費をいただきまして、誠にありがとうございました。

頂いた会費は全額を日本赤十字社熊本県支部に送金し、日本赤十字社の様々な活動に役立てられます。

令和5年9月1日 現在  
件数：4,220件  
金額：2,118,502円



## 赤い羽根共同募金 納入のお願い

今年度も10月1日から全国で赤い羽根共同募金が始まっています。

山都町でも区長、組長、世話係の皆様に取りまとめを依頼し運動を実施いたします。

町民の皆様の温かいご支援とご協力をよろしく願いたします。

(令和4年度実績)

収入の部	募金種類	件数	金額
	戸別募金	4,341	1,985,200
	法人募金	13	110,000
	学校募金	7	28,214
	イベント募金	84	22,800
	職域募金	21	161,436
	個人募金	23	7,086
	その他	247	260,375
	合計	4,736	2,575,111



中島小学校より募金をいただきました。

## 法律相談日のご案内

令和5年10月～令和6年1月の法律相談は下記の日程で開催いたします。

ご確認の上、ご利用ください。

法律相談	原則毎月第3木曜日 弁護士による無料相談を実施。		
時 間	午前10時～午後3時まで(祝日及び年末年始は除く)		
※福祉相談につきましては、平日(祝日は除く)の午前10時から午後3時まで社協各事務所で常時開設し、職員が対応いたします。			
※都合により開催日・開催場所が、変更になる場合がありますので、防災無線及び社協各事務所で確認のうえ相談においで下さい。			
10	26	木	矢部 矢部保健福祉センター千寿苑
11	16	木	清和 支援ハウス清楽苑
12	21	木	蘇陽 蘇陽支所
1	18	木	矢部 矢部保健福祉センター千寿苑

## 社協一般会費 お礼

今年度も山都町の全世帯を対象に8月から社協一般会費のご協力をお願いしております。

社協一般会費は住民の皆様が住み慣れた地域で安心して過ごせるように「住民主体」の原則のもと、地域福祉諸活動に役立てて参ります。

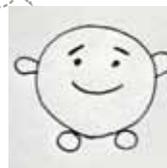
実績につきましては、次号のかたくりにてご報告させていただきます。

平素より、社協の事業へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

## 編 集 後 記

大いに盛り上がった山都町三大祭も無事に終了し、祭りの後の佇しさと肌寒さを感じる季節になりましたね。  
あつという間に今年もあと二カ月、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。  
今回は9月2日の八朔祭りで夜空を彩った花火の写真を掲載させていただきます。  
古来より、花火には疫病退散の願いが込められているのだそうです。  
日々を健康に過ごせることは、当たり前前に感じるけれど、とつても幸せなことですよ。  
この先も、読者の皆様が健康な日々を過ごせますように。

担当  
山崎



※この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金および社協会費、寄付金の一部で作成しています。